



学校便り

# 高甫っ子

平成30年11月28日

NO 16

須坂市立高甫小学校

文責 黒岩

学校教育目標 「あすの日本をになう子ども」 たくましく かしく ほがらかな こども

## ふれあいタイムを行いました！

11月22日(木)は、今年最後の授業参観日でした。授業参観日に合わせておじいちゃんやおばあちゃんとの「ふれあいタイム」を行いました。たくさんの方にお越しいただき子どもたちとたくさんふれあっていただきました。どの会場でも笑い声と大きな歓声が響いていました。中には、一生懸命おじいちゃんやおばあちゃんにクリスマスリースの作り方やゲームのルールを説明している子どもたちの姿がほほえましく見えました。都合をつけてご参加いただきましたことに深く感謝申し上げます。子どもたちは、おじいちゃんおばあちゃんが大好きです。これからも子どもたちの成長を楽しみに見守っていただきたいと思います。



1年敬組



2年敬組



3年敬組



4年敬組



5年敬組



6年敬組

ふれあいタイムに引き続き、人権教育にかかわる授業を参観していただきました。各学級の授業内容は以下の通りです。

11月22日(木)は、終日たくさんの方に学校においでいただき、元気ある一日となりました。校内には子どもたちの作品がたくさん飾られており、合わせてご覧いただきました。

1年敬組	認知症について(廣橋さんのお話)
2年敬組	どれをもっていく?
3年敬組	自分のよさ、友だちのよさ
4年敬組	とっていいね、私らしさ
5年敬組	みわ子の日記
6年敬組	自分を守る
夢組	目覚まし時計

また、同日に「高甫ふれあい代表委員会」が開催され、落ち着いた学校環境と一生懸命学習する子どもたちの様子にたくさんのお褒めの言葉をいただきました。ありがとうございました。



11月20日(火)、地域づくり推進委員の皆さんと学校長で、千曲漁業組合長さんよりヤマメの卵500粒をいただきました。児童玄関に水槽をセットし、水温17℃に設定して、年内には孵化すると思います。

# ハンディと共に

PTA人権講演会

PTA人権講演会では、バイオリニストの牧美花さんをお招きして、「ハンディと共に」と題してお話とバイオリンの演奏をお聴きしました。牧さんは、生まれつき左手が不自由でしたが、3歳からバイオリンの魅力に惹かれ、練習を重ねてバイオリンを演奏するまでになりました。現在は、長野市を拠点にバイオリン指導と演奏活動をされているそうです。



小さい頃は、「なぜ自分だけ」と思ったそうです。でもいい行いをすればきっと左手は治ると信じてバイオリンを弾き続けたそうです。友だちにも恵まれ、応援してくれる人もたくさんいました。今では、「この左手で良かった」と思っているそうです。この左手のおかげで、たくさんの人との出会いと、バイオリンを演奏する技術を手に入れることができたからということです。

今バイオリンを弾くときに心がけていることは、心を込めて演奏すること。優しい気持ちで弾くと多くの人にその気持ちが届く。まだまだ満足はいく音は出せていない。今なお努力を続けていますとお話をいただきました。

牧さんのバイオリンを弾く姿からは、そんなハンディがあったことは想像できません。見えないところの努力が今、大きく実を結んでいるのです。生で聞くバイオリンの音色が、いつまでも子どもたちの心に響いていました。



## 避難訓練実施！

校庭の桜の葉もすべて落ち、秋も深まりを見せました。各教室にはストーブが設置され、少しずつストーブを点火することが多くなりました。また、空気も乾燥して、火事が起こりやすい季節でもあります。そこで、11月15日に避難訓練を行いました。今回は、休み時間中の避難ということで、一人ひとりの危機管理能力が試されました。休み時間中の火災の場合、校内の緊急避難場所(プレート)へ一旦避難し、そこから上級生の指示に従って子どもたちだけで校庭に避難します。下級生は上級生の指示に従い、また、上級生は火災現場の近くを通らずに校庭に避難するルートを考えて誘導し、無事全員避難することができました。当日は村石分団長にもおいでいただき、講評をいただきました。最後に、空気が乾燥して火事が起こりやすくなるので、絶対に子どもだけで寒いからといって火をおこすことのないようにと約束しました。



11月18日(日)に、高甫ブロック文化祭に本校のボーカルアンサンブルクラブが、特別出演ということで合唱発表を行いました。その後、長谷部教頭先生と鈴木先生が、琴と二胡の演奏を披露しました。

11月9日に5年生がお地蔵さん供花を行いました。年間計画には「**祥月命日**」と書かれていました。



この時期、下校時刻を過ぎると急に薄暗くなります。

そのため交通事故の危険性も高まります。ご家庭でも十分注意するようお声がけをお願いします。また、最近、市内で不審者情報が相次いでいます。午後4時過ぎには、通学路に出ただき、子どもたちへの見守りをお願いします。

## 最終クラブです！



11月15日(木)に今年度最後のクラブが行われました。今年度は、9つのクラブを開設して、外部講師を招いて、普段の授業では体験できないことをたくさん教えていただきました。高甫地域公民館では、「まとめの会」を行い、講師の皆様から子どもたちの成長についてたくさん話していただきました。感謝申し上げます。ありがとうございました。

## おじいちゃんおばちゃんとの交流2



11月19日(月)に6年生が、特養の「ぬくもり園」を訪問して、ふれあいコンサートを開催しました。内容は金管バンドの発表、そして「リフレイン」の合唱発表でした。短い間でしたが、会場には笑顔がいっぱい溢れていました。

11月20日(火)には、3年生が同じく「ぬくもり園」を訪問し、おじいちゃんおばあちゃんと交流活動を行いました。リコーダー演奏からじゃんけんゲーム、最後に子どもたちがいろいろ考えた活動をグループごとに行い、楽しい一時を過ごしました。子どもたちはこの交流を通してかけがえのない宝物をたくさんいただきました。ありがとうございます。



# 12月



- 3(月) 読書旬間(～12/14)  
教育相談④
- 4(火) 教育相談⑤
- 5(水) かたくりの会 ALT  
集金日
- 11(火) 保護者懇談会①
- 12(水) 保護者懇談会②
- 13(木) 保護者懇談会③
- 14(水) 須坂市教職員合同研修会
- 17(月) 保護者懇談会④
- 18(火) 保護者懇談会⑤  
高甫ふれあい委員会
- 20(木) スケート教室(1～2年)
- 21(金) 町別子ども会
- 25(火) 交通安全標語表彰式
- 26(水) 2学期終業式
- 27(木)～1/8(火) 年末年始休業

\* 懇談会期間中は、下校時刻が13:30です。

## 「交通安全標語」の受賞者決定！

11月15日(木)に高甫ふれあい標語小委員会が開催され、平成31年の標語大賞と佳作が決まりました。今年も多くの方からたくさんの標語が寄せられ、選定に大変時間がかかりました。

12月25日(火)に表彰式を予定しています。表彰された方は、お集まりください。また、受賞された標語は、連年同様にポスターにして各家庭に配布いたします。見える場所に飾っていただき、交通安全に役立ててください。

## 薬物乱用防止教室

11月20日(火)に、学校薬剤師の松本孝子先生をお招きして、「薬物乱用防止教室」を行いました。

5年生は、「アルコールとたばこの害」について、6年生は、「大麻・覚醒剤などの薬物」についてでした。

子どもたちにとってお酒やたばこは興味のあるところですが、大人がやるなら自分もちょっとと思ってしまうかもしれません。正しい知識を身につけ、健康に留意してほしいと思います。



来週から「読書旬間」です。この機会にお家でもぜひ子どもたちと一緒に本に親しみましょう。校長室前に「こうちょうぶんこ」を置きました。子どもたちに読んでほしい絵本をならべました。学校にお見えの時は手にとってご覧ください。子どもたちも大歓迎！



# 「気持ち」について考えよう

校長講話より

11月1日～22日は「なかよしあゆ川旬間」でした。この間、色々な活動を通してみんなの心がぽかぽかと温かくなったことと思います。中校舎の廊下に飾られている「ありがとうの柿の木」ではたくさんの実がなっていました。どの学級でも魔法のことば「ありがとう」がたくさん実ったんですね。それを見て、わたしの心もぽかぽか温かくなりました。でも、ここは温かいだけではないね。冷たく感じることもあるよね。そこで今日は、この本を紹介しながら、みんなと「気持ち」について考えてみたいと思います。

「気持ちの本」 作 森田ゆり 絵 たくさんの子どもたち

人にはたくさんの気持ちがある。

うれしい、かなしい、くやしい、さびしい、しあわせ、こわい…。

人は、いろいろな気持ちになる。どんな気持ちも、大切だよ。



【では、こんなときどうする？】

うれしいとき、おこっているとき、こわくてたまらないとき、しんぱいなとき、ことばにできない気持ちがうまれたら…。

【こうしたらどうだろう】

気持ちをだれかに**ことば**で伝えよう。

「なくしたと思っていたカードが、見つかったよ！うれしいな」と、ぼくがいったら、お父さんが、「よかったね。ずっと、さがしていたんだものね」と、喜んでくれた。

だれもかれも、大きい。みんなどっかへいってしまえ。なんで、こんなに、はらがたつんだろう。「おこっているー、大きいー」って、大声でさげんだ。そしたら、いかりの気持ちがしぼんだ。「ぼく、すぐおこっているんだ。先生は、ぼくを、ウソつきだっていう。ウソをついていないことを先生にわかってもらえないのが悲しい」と、友だちに話した。「ふーん。そうなんだ。ウソついていないのに、ウソつきっていわれたら、だれだって、はらがたつよ。先生にわかってもらえないのは、悲しいよね」と、友だちは、ぼくの気持ちをわかってくれた。

みんなから悪口をいわれたり、無視をされたりして、学校に行けなくなった。「みんなの眼がこわい」って、母にいった。母が、わたしの気持ちを分かってくれたので、うれしかった。

【気持ちを聞いてくれる人が近くにいなかったら】

人のいないところで大声でさげぶ。ゆっくり息をすったり、はいたりする。外をおもいっきり走る。サッカーボールをけとばす。いかりの気持ちを絵にかく。

でも、決してしてはいけないことがある。それは、ものを投げたり、戸をけとばしたりする。だれかをぶったり、けったりする。じぶんのあたまをがんがむつ。気持ちを心のなかにおしこめて、がまんする。人のわる口をいう。仲間はずしにする。

【こうしてほしい】

自分の気持ちを、だれかに話して聞いてもらうのは大切なことだ。でも聞いてくれない人には、話すことはできない。しっかり聞いてくれる人が、たくさんいるといいのにね。あなたは、友だちの気持ちをしっかり聞いてあげられるかな。あなたも、人の気持ちを聞いてあげられる人になってね。

この本の最後はこんなことばで締めくくっています。

いろいろな気持ちがある。あなた。そのままのあなたでいいんだよ。いろいろな気持ちを大切にしてくんぐん大きく しあわせになる。

いちばん悲しいときは、気持ちが分かってもらえないとき、いちばんうれしいときは気持ちが通じあえたとき



ありがとうの柿の木

児童玄関に「須坂市人権教育強調月間」という貼り紙があります。本校では、それに合わせて「平和週間」から「なかよしあゆ川月間」そして「縦割り清掃」が行われています。みんなの気持ちを大事にして、友だちのいいところをたくさん発見して、校歌の1番に

歌われている「**楽しいわれら**」となれるといいなあと思います。